

固唾を呑んで観劇

2月20日、早来保育園で園児を対象とした人形劇が行われました。

この企画は、早来、安平、遠浅の各保育園の保護者会の皆さんが園児たちに楽しい思い出づくりを目的に毎年開催しているものです。

園児たちは、主人公の軽妙な話術に爆笑したり、助けを求められて一生懸命応援したりしてすっかり劇の中に入り込み、日ごろ園内を走り回る子どもたちも固唾を呑んで静かに見ていました。卒園する青組の園児には最後の人形劇でした。



早来中学校に図書を寄贈

1月29日、早来中学校に図書の新刊本を贈ったのは早来ライオンズクラブ。会長の阿部

イオンズクラブ。会長の阿部一三さんから図書常任委員長の梶原将宏君に31冊の本が手渡されました。趣味や学習に役立つ著書が多く中学生に理解しやすい内容でした。

近年活字離れが指摘されていますが、同校では朝読書の時間を設けて本に親しむ活動を進めています。贈られた本が多くの子供に読んでもらいたいと学校の関係者は期待しています。



交流と親睦を深めた少年柔道大会

第18回近隣市町親善少年柔道大会が2月17日、追分高等学校体育館で開催され174名の選手が出場しました。

柔道スポーツ少年団の交流と親睦を深めることを目的に、学年別・男女別のトーナメント方式で行われ、1位から3位までが表彰されます。昼食時には、豚汁が提供され会場は美味しい臭いが立ち込めていました。

安平町の子どもたちの主な成績は次のとおりです。

幼児の部3位 木村光太郎君、小学1年男子の部準優勝 松原充政君、小学2年男子の部優勝 飯濱大助君、小学6年女子の部準優勝 野田佑奈さん。



相手の一瞬のすきを狙う選手たち

いざ!という時の強い味方“災害対応型自動販売機”設置

災害発生時など、いざという時のために安平町と北海道コカ・コーラボトリング株式会社(札幌市)が、災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定を結び、2月27日に早来庁舎で協定書手交式が行われました。同社は、北海道と災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定を結んでおり、これに基づき道内各自治体も協定を締結。役場庁舎や道の駅などにこの災害対応型自動販売機が設置されています。

この度安平町も役場早来庁舎の1階ロビーに同様の自動販売機を設置しました。この自動販売機上部の電光掲示板に同社のサービスとして平常時は速報ニュースや安平町の地域・行政情報、緊急時に災害情報等が表示されるほか自動販売機内の在庫飲料無償提供も可能。また、水など飲料水の提供もされることになっています。同社ではこの自動販売機を道内各自治体などにこれまでおよそ90台あまり設置しており、管内では本町が初となりました。なお、今後町内の他の公共施設についても状況により設置していきたいとのことです。



協定書を交わす瀧町長と山田道南支店長

